

平成29年度 南相馬市総合防災訓練災害対策本部資料(案)

危機管理課

1. 訓練の目的

本市は、東日本大震災による未曾有の地震と大津波により、甚大な人的・物的被害を受けたほか、東京電力（株）福島第一原子力発電所事故により、多くの市民が避難生活を余儀なくされている。東日本大震災後、県総合防災訓練を含め第5回目となる本訓練では、東日本大震災の教訓を踏まえ、南相馬市地域防災計画に基づき、地震、津波、水害及び原子力災害の発生を想定した市民参加型の訓練を実施する。

また、災害時における市と防災関係機関・団体等との連携による迅速かつ的確な初動体制を確立させるとともに、自主防災組織を育成し、さらに広く市民の防災意識の高揚を図り、災害に強い南相馬市を築くことを目的とする。

2. 訓練日時

平成29年11月5日（日）「津波防災の日」 午前7時30分～午前11時00分

3. 訓練会場

- 本庁舎：南相馬市災害対策本部（以下「災害対策本部」という。）を設置
- 区役所：小高区及び鹿島区に対策部を設置
- 第一訓練会場（メイン会場）：鹿島区 南相馬市立鹿島小学校
- 第二訓練会場：原町区 南相馬市立石神第一小学校(モデル会場)
- 第三訓練会場：小高区 南相馬市立中学校(モデル会場)

4. 訓練想定

- ・平成29年11月5日午前7時30分、福島県沖を震源とした地震が発生し、南相馬市では震度6強を観測。
- ・大津波警報の発表。
- ・大型台風の通過に伴い、午前7時までの時間雨量20mm、降り始めからの総雨量100mmを記録し、午前7時30分に大雨警報が発表され、土砂災害発生の危険性が高まった。
- ・二次災害として、廃炉作業中の東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所の3号機使用済み燃料プール冷却系停止及び燃料プール水の漏えいが発生。

5. 参加者

- ・南相馬市民（全市民対象）、協力機関及び団体